

いけだ町 議会だより

No.
124

2007. 5



ふれあい街道上の一本桜

主 な 内 容

| | |
|------------|-------|
| 平成19年 3月議会 | 2~3 |
| 一般質問 | 4~9 |
| 常任委員会レポート | 10~12 |
| 特別委員会レポート | 13~14 |
| 編集後記 | 14 |



乗って残そう近鉄養老線
～電車に乗って生まれる心のゆとり～

第1回 定例会

3月12日

3月23日

平成19年度予算可決

| | | |
|------|----------|--------------------|
| 一般会計 | 62億9千万円 | (前年当初比7%減) |
| 特別会計 | 50億5千万円 | (\parallel 4%減) |
| 総額 | 113億3千万円 | (\parallel 6%減) |

百万円以下は四捨五入

議員定数ふたたび減らす

「池田町議会議員定数条例の一部改正」の発案書が議員15名より出された。

提案理由

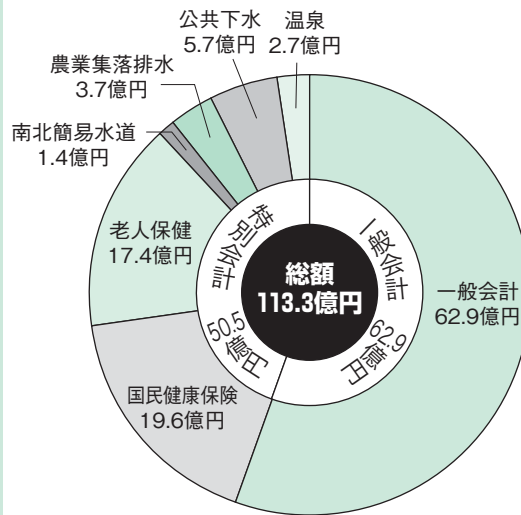
社会情勢・町の財政状況から14名を12名に削減する。

反対討論

- ・議会改革の検討をまったくしないで、ばたばたと決める簡単な事ではない。
- ・多くの民意は10名、その意にそうべきだ。
- ・1年前に14名と決め、1度も選挙をせず12名とは、議決が軽過ぎる。

賛成討論

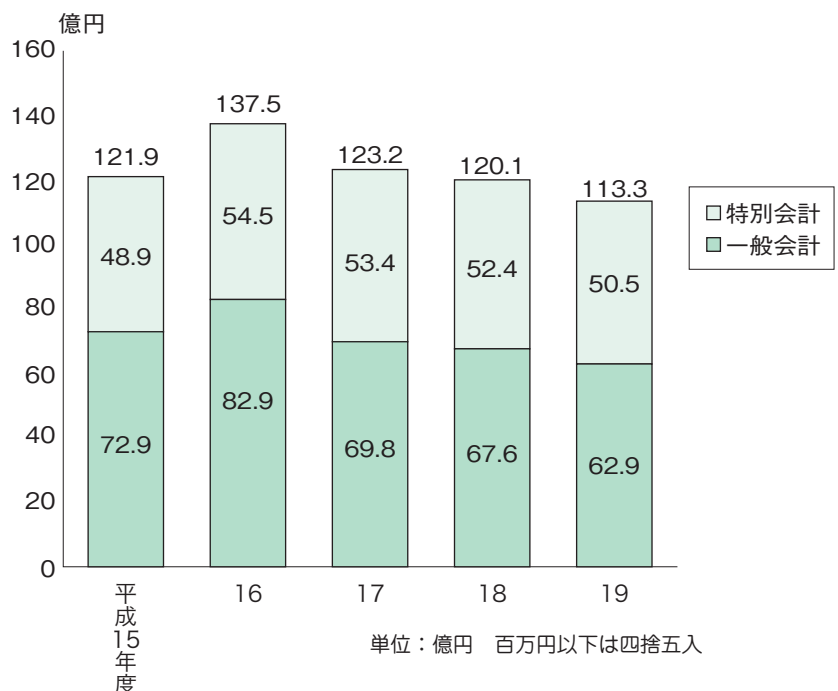
- ・厳しい町財政の中、行政改革の一環として決断。
- ・近隣市町に比べ14名は多い。
- ・広く町民の声を反映し、議員1名当たりの人口、世帯も考えて今回は12名。



百万円以下は四捨五入

町長の19年度施政方針演説
予算の提案説明
42議案・1意見書を審議・可決
議会人事

今議会の内容



平成19年度議長、副議長決まる



議長
森嶋和明 議員



副議長
松岡正彦 議員

就任ご挨拶

二期目の岡崎町長は「町づくりは人づくり」の理念のもと町政に取り組んでいます。

厳しい財政の中の自治体運営が要求されている

今日、私共議長、副議長の重責をいただきましたこと、光栄のいたりでありますと共に、その責任の重さを痛感しております。

議員定数削減の課題も、次回選挙では6人減の12人とすることが議決されました。このことは、議会の地方自治体の運営に対する使命に、大きな変

革の到来と厳粛に受け止めております。今後共、

更に気を引き締め、安全で安心な住みよい町づくりに向って、努力をしていきます。

皆様の温かいご理解とご支援をお願い申し上げ、就任のご挨拶と致します。

監査委員の選任同意



監査委員
北角正郎 議員

池田町議会常任・特別委員会等名簿

| 名称 | 定数 | 氏名(◎委員長 ○副委員長) | 就任年月日 |
|-------------------------|----|--|--------------------|
| 議長 | 1 | 森嶋和明 | 平成十九・四・一 |
| 副議長 | 1 | 松岡正彦 | 〃 |
| 監査委員 | 1 | 北角正郎 | 〃 |
| 総務委員会 | 6 | ◎高橋 守 ○近岡 斌 松岡正彦 窪田弘子 北角正郎 岩谷真海 | 〃 |
| 民生文教委員会 | 6 | ◎牧村 隆 ○倉地幸子 細野清身 森嶋和明 遠藤和雄 竹中芳弘 | 〃 |
| 建設産業委員会 | 6 | ◎坪井澄夫 ○五十川省五 野網義一 松岡雅子 小林春男 安田正治 | 〃 |
| 議会運営委員会 | 8 | ◎小林春男 ○野網義一 五十川省五 高橋 守 安田正治 岩谷真海 牧村 隆 | 〃 |
| 下水道特別委員会 | 8 | ◎五十川省五 ○安田正治 坪井澄夫 近岡 斌 倉地幸子 遠藤和雄 竹中芳弘 | 〃 |
| 行財政改革特別委員会 | 8 | ◎岩谷真海 ○松岡雅子 細野清身 北角正郎 小林春男 窪田弘子 野網義一 | 〃 |
| 議会広報編集委員会 | 6 | ◎安田正治 ○窪田弘子 野網義一 倉地幸子 竹中芳弘 松岡雅子 | 〃 |
| 池田町計画審議会委員 | 8 | ◎細野清身 野網義一 松岡雅子 窪田弘子 安田正治 岩谷真海 森嶋和明 | 平成十八・四・一 (二年任期) |
| 消防委員会委員 | 6 | ◎森嶋和明 松岡正彦 安田正治 牧村 隆 近岡 斌 遠藤和雄 | 〃 |
| 国保運営協議会委員 | 6 | ◎細野清身 森嶋和明 牧村 隆 倉地幸子 遠藤和雄 竹中芳弘 | 平成十九・四・一 |
| 池田町農業振興地域整備計画協議会委員 | 7 | ◎五十川省五 北角正郎 坪井澄夫 小林春男 松岡正彦 近岡 斌 遠藤和雄 | 〃 |
| 養基小学校養基保育所組合議会議員 | 2 | ◎牧村 隆 遠藤和雄 | 〃 |
| 池田町有線放送電話農業協同組合理事 | 2 | ◎野網義一 松岡正彦 | 平成十七・四・一 (三年任期) |
| 土地開発公社理事 | 6 | ◎細野清身 小林春男 高橋 守 松岡正彦 安田正治 岩谷真海 | 平成十八・四・一 (二年任期) |
| 土地開発公社監事 | 1 | ◎坪井澄夫 | 〃 |
| 揖斐広域連合議会議員 | 4 | ◎森嶋和明 北角正郎 坪井澄夫 高橋 守 | 平成十八・四・一 (二年任期) |
| 西美濃くらし苑介護老人保健施設事務組合議会議員 | 2 | ◎森嶋和明 牧村 隆 | 平成十九・四・一 |

注：任期の記載がないものは一年任期とする

19年1月補選により 当選された新議員紹介



遠藤和雄 議員

氏名 遠藤和雄
住所 香井八三八
年齢 67才
職業 会社員
政党 無所属
趣味 読書(雑誌)
抱負 自分に与えられた職責を充分自覚し、町民の皆様の声を反映出来る様に一生懸命勉強し努力します。
将来池田町を担ってくれる大切な子ども達の良い教育環境を、家庭・地域・学校と連携し考えて行きたい。



竹中芳弘 議員

氏名 竹中芳弘
住所 八幡一九五
年齢 65才
職業 会社役員
政党 無所属
趣味 野球 茶道
抱負 災害のない、環境にすぐれた、この池田町。この町に多くの人々が集う、活気ある町作りに力を注いでまいりたい。
座右の銘 清々肅々淡淡

一般質問

窪田弘子
議員

- 道の駅は池田町の為池田温泉の為になりますか
- 遊び場・スポーツ施設の整備は利用者の声を充分聞いて
- 公園・公共施設にもっと芝生を



17年度西濃市町の主要財政指標ランキング

(県の統計資料による)

| 財政力指数 (高い程良い=強い) | | 実質公債比率 (歳入の内借金返済の割合) | |
|---------------------|------|-------------------------|------|
| 大垣市 | 0.86 | 養老町 | 4.9 |
| 神戸町 | 0.77 | 輪之内町 | 5.9 |
| 安八町 | 0.76 | 大野町 | 7.0 |
| 垂井町 | 0.72 | 神戸町 | 8.0 |
| 大野町 | 0.62 | 垂井町 | 9.3 |
| 関ヶ原町 | 0.61 | 安八町 | 9.4 |
| 養老町 | 0.60 | 海津市 | 9.9 |
| 池田町 | 0.58 | 池田町 | 12.6 |
| 輪之内町 | 0.56 | 関ヶ原町 | 12.6 |
| 海津市 | 0.50 | 揖斐川町 | 14.3 |
| 揖斐川町 | 0.38 | 大垣市 | 16.1 |

(参考)

夕張市 0.23 夕張市 28.6
(大垣市は財政力があり留保財源があるので別格) 池田町は社会資本整備を多くしたという事

Q 町財政は前代未聞のひっばくした状況にある

町の借金156億円、町民一人当たり63万7千円だ。その中で下水道・学校(今度は八幡小の改築)・道路・福祉と取り組まねばならぬ課題は目白押し。

A 町の負債は必要な物に投資してきた結果だ。物です。町の負債は必要な物に投資してきた結果だ。

Q 夢のある施策も必要である。新田2館の不経済な温泉経営を、将来はその安全な町有地に道の駅などつくらず西濃一番の温泉として改築を目指したらどうか。

A 総合計画に沿ってやっている。今度取得した2万㎡の内、西側は広い駐車場、東側は物産販売、レストラン等に土地だけを借し、必要な時は返してもらう条件で。貴重な税金だ。むだ使いできない。

施設整備は利用者・指導者の声を聞いて

Q 町内にはあまり使われていないスポーツ施設や遊具もかなりある。思いきって挑戦できるスポーツ施設・安心して憩える公園が求められている。

A 町も今は維持管理に力を入れている。整備をして頂きたい。

池田町の公共施設には芝生が少ない

Q 駐車場や土の校庭は真夏の表面温度50℃に近い。芝生は30℃台だ。急激な温暖化で他市町も芝生を取り入れつつある。専門部署を設けてうまく管理すればできる話だ。

A 体制作りをして取り組む。



ゆたかな緑が人々をひきつける
町民のいこいの場 霞間ヶ溪スポーツ公園の芝生広場

一般質問

● 少子化対策及び子育て支援策について

● 企業誘致を図る手立てを問う



安田正治
議員

町内出生児の推移

| 年次 | 出生児数 |
|-------|------|
| 昭和50年 | 361人 |
| 昭和55年 | 275人 |
| 昭和60年 | 238人 |
| 平成5年 | 233人 |
| 平成15年 | 222人 |
| 平成17年 | 201人 |
| 平成18年 | 173人 |

50年までは300人以上
55年以降は200人台へ下降
いよいよ100人台へ



地域で育てよう みんなの宝 (町内保育園)



工場で働く女性 (アビ株)

具体的な少子化対策は

Q 平成17年度までの出生児は、2000人を

超えていたが、平成18年度は、170人となり2000人を割ってしまった。このままの状態が続くと、保育園、小学校の統合へと進むが、どのような施策があるのか。

A 国・県を挙げての対策が進められているので、これら施策と連携しながら、結婚適齢者の出会いの場を設ける。地域社会・町内企業、工場会等へ環境づくりの協力・啓蒙を図っていききたい。

子育て支援のメニューは

Q どの市・町も充実した支援策が打出されているが。

A 安心して育てられる環境づくりが必要で、子育て経験者の相談窓口、一時保育又延長保育、学童保育等安心して働ける施策を順次拡大していく。

子育て家族に対し、アパート入居支援・住宅購入に係わる利子補給

Q 固定資産税の減免措置等の施策は。

A 財政的なこともあり、これら優遇策については将来の課題としたい。

企業誘致の取組は

Q どのような組織・体制で誘致活動が取組まれているのか。

A 最優先課題で地域の活性化、雇用の確保、財源的にも必達事項で町内プロジェクトを立上げ積極的に進めたい。

平成19年から、位置・用地確保・造成に向けたスケジュールで推進する。

●副町長の任命と、業務体質の改善について



森嶋和明
議員

副町長の任命は

Q

副町長制に関する町条例が、今年10月より施行される。池田町は4年前、岡崎町長が就任された時点より助役は置かず、町長・部長の体制で一般行政が進められてきた。

この体制はそれなりのメリットがあったが、何事も町長の判断で進行するとううデメリットが出てきている。副町長の任命により、

ワンクッションを置くことは、部長以下職員の業務の充実につながると共に、町長自らの業務の拡大になると考える。副町長の任命についてのお考えと、時期を問う。

A

町長自らが、直接大きいことから、小さいことまで判断していることは、いろいろなデメリットが出たり、限界が出てきている。今年、職員の資質向上策を進め、将来を担ってくれる役割に対応で



ボランティアによる歩道清掃



小中学生によるクリーンカンバック作戦



消防団による清掃活動

住民協働のまちづくりを

Q

2期目の町政運営は、対話のある住民協働のまちづくりをと、考えている職員づくりを進め、私自身は、外交、あるいは国等への、要望活動をやっていく体制づくりを進めたい。副町長の任命については、できれば早い段階にはと

A

おられるが、一部の部署やグループの活動が目について。もっと広く輪を広げての展開が必要ではないか。職員や消防団など、自発的に話が出て活動をしてくれた。一部の団体等より参加の申し出もあ

一般質問

倉地幸子
議員

- 生態系を考えた環境保護政策を！
- 大きな公共事業については住民の合意形成と情報の公開を！



鳥や生き物との共存をめざすまちづくりを！

Q 国では2004年に環境教育を推進する法律「環境推進法」が制定された。

A これにより天然記念物や絶滅種の保護だけではなく身近な動植物など多種多様な種や生態系を保存する考え方に変わりつつある。当町の里山での被害も報告されているが、東川や杭瀬川に最近はたくさんの鳥がくるようになった。しかし、環境と住民の安全が脅かされている事件もあったので具体的な方策を聞きたい。

岐阜県内でもクマガが300頭ほど、池田町では3頭が駆除された。山麓沿いでは耕作地や農地のシシの被害もひどい。新年度予算で実のなる広葉樹を植え、生き物との共存を図りたい。

18年度中に、池田小付近1キロ四方を猟銃禁止区域

に指定する申請を県に出した。審議会で決定されれば立て看板なり広報で周知したい。19年度中には幅広い範囲でやりたい。あわせて鳥の保護もやりたい。



町内の川に集まるカモの群れ



環境を汚すゴミのポイ捨てをなくそう

Q 川への不法投棄が目立つが、ボランティアだけに頼らない大きな運動にならないか。

A 不法投棄がほとんど。リサイクルも含めて環境浄化に努めたい。

公共事業をもっと見えるように！

Q 公園やコミュニティセンターなどの建設過程が住民にわかりにくい。なんのためにどんなものができるのか。もっと情報を公開してもらいたい。

A 経過や経費について説明する機会がなかったのが昨年、地域を回って説明した。今、新たな資料作りを進めている。地域特有の問題があるのできちんと対応した上で、いろいろな手段で知らせることも考えている。



紙おむつ、衣類、肥料袋…川にはこんなにゴミが!!

一般質問

●八幡小学校等整備について

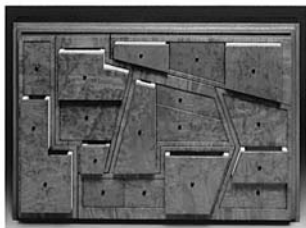
●中学校体験学習について



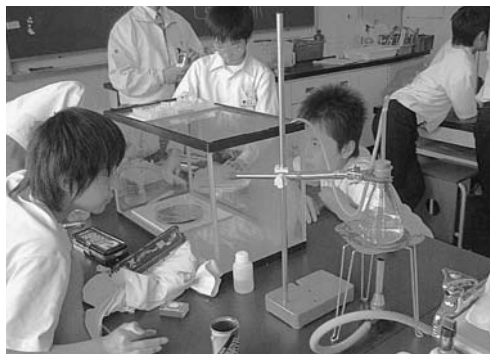
竹中芳弘
議員



八幡小学校全景



それぞれ主張をもった多角形のひきだしが、一つのボックスに収められるという、作り手にとって極めて難度の高いものである。



体験学習

天気予報士、介護士等いろんな分野のプロに来てもらい、体験学習しているのが実情である。

Q 八幡小学校の児童館建設は怎么样了か。補助金が確定して児童クラブ・児童館の建設を校庭内東南隅に南道路から3m離して、平成19年に建設する。

A 八幡小学校の全面移転計画は。広大な面積を必要とするし、今その様な公有地はなく、考えていな

Q 八幡小学校の児童館建設は怎么样了か。補助金が確定して児童クラブ・児童館の建設を校庭内東南隅に南道路から3m離して、平成19年に建設する。

A 八幡小学校の全面移転計画は。広大な面積を必要とするし、今その様な公有地はなく、考えていな

Q 中学校教育におけるものづくり体験学習の現状は。

A 池田中学校では現在の4つのカリキュラムを組んでいる。

- 1、学習の中の技術の時間
- 2、進路指導の時間
- 3、5教科選択科目の中の

技術の時間

- 4、一般的道徳の時間

技術の時間の21時間には実践的・体験的な学習活動を通じて、ものづくり習得の目標を掲げている。実際、道具を使って体験している。企業の職場体験もその一つであり、花の栽培のプロ、

一般質問

- 池田中学校に町単教員を配置し行き届いた教育を！
- 中学生入院費の窓口無料化せよ！
- 利用しやすい児童館に！



野網義一
議員

Q 池田町は小学校1年生と2年生で30人学級を実施してきたが、県が35人学級を実施したので八幡小学校では町単教員を配置をしなくて済むようになった。県下で2番目のマンモス校の池田中学校で町単加配し行き届いた教育を。

A 県の制度が進み、町単の加配の先生が4人以下の見通しが立てば実施したい。

Q 新年度より小学校卒業まで通院・入院の無料化が拡大されるが、小学生の入院は窓口無料なのに中学生では償還（立替）払いになっている。中学生も窓口無料にされたい。

A 今までバラバラだったが各市町村が医療費の拡大をしているので関係者と話し合い検討したい。

Q 留守家庭幼児教室の対象年齢を小学校六

年生まで拡大されたい。

Q 児童館の利用が少ない。保護者の承諾があれば一旦家に帰らなくても利用できるように。また、日曜日の開館を。

A 要望を聞いて実施したい。出来るだけ少年団活動等に参加されたい。

Q 給食センターで地元産の食材をもっと活用されたい。

A 地元産の農作物を給食センターで使用していくことも必要。（別表参照）

Q 八幡小学校等建設検討委員会が開催された。八幡児童館の建設位置

について最初から八幡小学校地内と場所が決まっているのはおかしい。学校関係者からも望ましくないとこの意見が続出。隣接地の協力を求め建設を。校地内に建設すれば八幡小学校の改築にも影響する。

A 補助金の関係で建設位置についても確保されていないからならないので、やむを得ない。

Q 指定管理者導入の今後のスケジュールとメリットは。

A 指定管理者移行に向けて総合体育館は準備に入って2年目になる。あと1年ぐらいで移行したい。その他の施設（さくら会館・ゆうごう・ほっと館・給食センター・チェリーハウス等）は2年間で検討し、実施したい。経費の節減、職員の削減が期待される。

給食センターの地元産食材利用状況（18年度）

| 品 | 物 | kg |
|----|-----|--------|
| ね | ぎ | 757 |
| 豆 | 味噌 | 90 |
| タ | マネギ | 1,436 |
| ジャ | ガイモ | 724 |
| ナ | ス | 244 |
| は | くさい | 939 |
| だ | いこん | 2,422 |
| 里 | 芋 | 68 |
| 蒸 | し大豆 | 1,100 |
| 玄 | 米 | 30,533 |



指定管理者制度の導入が検討されている①総合体育館



②総合体育館入り口にあるチェリーハウス

総務委員会

3月19日開催

付託案件

- ◎ 人事行政の運営等の状況の公表に関する条例
- ◎ 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- ◎ 手数料条例の一部を改正する条例
- ◎ 平成18年度一般会計補正予算
- ◎ 平成19年度一般会計予算

主な審査の内容

Q 人事行政の運営等の状況の公表は、今までなかったのか。

A 給与・定員については、公表していたが、より細かく公表することとなった。



本部班へ貸与された消防車



町の防災コミュニティセンター（市橋）

Q 職員の配置転換、給与、懲戒等人事に係わる申し立て訴えはどの様にするのか。

A 公平委員会で扱う。県には人事委員会がある。

Q 消防ポンプ自動車の更新が必要か。購入の経過、価額、配置先は。

A 入札にて決定。価格1435万円、14年経過し、更新、本部班へ。

Q ポンプ車の廃車車両はどのように処分したか。

A 引取料、解体料を業者負担で処分したが、今後可搬ポンプ等は、希望者に売るよう考えたい。

Q 防災コミュニティセンター等の施設建設は事前に説明せよ。

A 今後は予算・設計・維持管理等事前説明する。

Q 電子入札制度を導入せよ。

A 電子入札、一般競争入札を含め19年度から構築したい。

Q 自主防災支援事業は、具体的にどのように進めるのか。

A 各地区組織をつくり自助の中で災害復旧を行う。その為の機材・食品・倉庫等物的支援を主に行う。

Q 人口の割に世帯数が増加している。町は世帯のあり方に各課でマニュアルを作って統一した行政政策をすべき。

A 各課で連絡調整し、区長会とも話し合う必要がある。

Q 一階玄関ロビーに、来庁者案内所を設け住民サービスの向上を図りたい。

A 総合窓口案内係を置き、行政資料の公開等簡易な業務を担うワンストップ行政サービスを検討したい。

付託案件

- 条例関係**
- ◎福祉センター設置及び管理に関する条例の一部改正
 - ◎福祉センターの使用時間は午前8時15分から5時30分に変更する。
 - ◎福祉医療費助成に関する条例の一部改正
 - ◎小学校3年生までの医療費の助成を6年生まで引き上げる。
 - ◎国民健康保険税条例の一部改正
- 19年度から3年ぶりに国民健康保険料の値上げとなる。増える医療費に対して国民健康保険からの支払いの不足が生じることによる。具体的な値上げの額は各家庭によって異なる。

付託案件

- 予算関係**
- 18年度補正予算
 - 19年度予算
 - ◎一般会計
 - ◎国民健康保険特別会計
 - ◎老人保健特別会計

主な審査の内容

Q 住民検診の予算が余ったのはなぜか？

A 当初の見込みより受診者が少なかったためと家族調査票を各家庭に送る方法を工夫するなどして節約したため。基本検診は1万1千円かかるが、個人負担は千円で済むのでぜひ受診してほしい。

Q 添乗員は私立の保育園

では保育士が行っているが公立はどうなのか。

A 公立の保育士は本来の業務があるので添乗はしていない。

Q リサイクル資源取引料、334万円の増収の中身は何か？

A 新聞・雑誌・段ボール、繊維などの持ち寄り回収186トン・リサイクルセンターへ搬入された7

19トンの取引合計額である。

Q 可燃ゴミ処理費用を、金額にしてどれくらい減らす目標を持っているか。

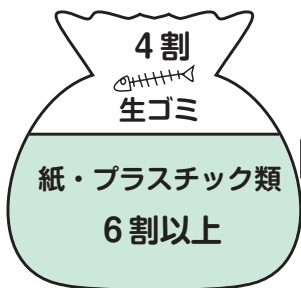
A 紙類とプラスチックが6割以上を占めるので紙はリサイクルへ、プラスチックは19年度から回収することで7000〜1000万くらい減ることを目標にしている。

Q ペットボトルの回収は現金にならないのか。

A 今はならないが、いずれそうしたいのでスパーや集積場から集めてリサイクルセンターで回収率を上げるためのシステムを考えている。

Q 放課後子どもプランの構想はどうなっているか。

A 池田町では週休5日制の翌年から親子ふれあい土曜教室を実施。19年度からは平日も視野に入れて各児童館でやっていきたい。



紙・プラスチック類をへらせば 処理のお金も減る



リサイクルセンター



土曜教室

付託案件

- 条例関係**
- ◎都市公園条例の一部改正
 - 南部公園の多目的広場とテニスコートを有料の都市公園施設に追加
 - ◎南部公園施設の設置及び管理条例
 - 多目的広場の使用料を一時100円（半面は50円）、テニスコート1時間300円
 - ◎字(あざ)の区域変更
 - 地籍調査を実施した上田地内の小字の一部を変更
 - ◎町道の路線認定・路線変更
 - 住宅建設に伴う寄附や道路新設(藤代)に伴う認定と変更

付託案件

- 予算関係**
- 18年度補正予算
 - 19年度予算
 - ◎一般会計
 - ◎北部簡易水道事業特別会計
 - ◎南部簡易水道事業特別会計
 - ◎農業集落排水事業特別会計
 - ◎公共下水道事業会計
 - ◎温泉施設特別会計
 - ◎水道事業会計

主な審査の内容

- Q** 町外者の利用料金が10割増なのを見直すべき。
テニスコートが硬すぎて膝に負担がかかり不評だ。利用料金が低い、無料にすべき。
- A** 他の施設との整合性を図った。

- Q** 管理はどこでするのか。
シルバー人材センターに管理運営を委託する。
- A** 道の駅の設計調査委託料の変更について
- Q** 指名競争入札により予算より126万円安い357万円で契約。
- A** 法的整備の必要もあり、効率性を検討し、コストがかからないよう整備したい。
- Q** 温泉の収入が減少しているが高齢者割引の影響か。
- A** 昨年12月以降は増えている。高齢者割引の影響もあるが、広報無料券の利用が昨年に比べ5000人程増えた。
- Q** 燃料の単価決定はどうしているか。
- A** 毎月総務課で入札して単価を決めている。
- Q** 温泉の水位低下はないか。また、近鉄バスの利用は。
- A** 水位は地下120m付近



南部公園全景



「いこいの森」道が出来たらずいぶん狭くなるね

- Q** 道の駅の設計調査委託料の変更について
- A** 5月27日の郡の緑の祭りに池田の森でコナラやヤマグリなど実のなる木を120本、池田山登山や中学の体験学習として取り組みたい。民間企業にも協力を呼びかけたい。
- Q** 商工会への補助金が増えたのはなぜか。
- A** 県の補助金が大幅減とな
- Q** 管理はどこでするのか。
シルバー人材センターに管理運営を委託する。
- A** 道の駅の設計調査委託料の変更について
- Q** 指名競争入札により予算より126万円安い357万円で契約。
- A** 法的整備の必要もあり、効率性を検討し、コストがかからないよう整備したい。
- Q** 温泉の収入が減少しているが高齢者割引の影響か。
- A** 昨年12月以降は増えている。高齢者割引の影響もあるが、広報無料券の利用が昨年に比べ5000人程増えた。
- Q** 燃料の単価決定はどうしているか。
- A** 毎月総務課で入札して単価を決めている。
- Q** 温泉の水位低下はないか。また、近鉄バスの利用は。
- A** 水位は地下120m付近
- Q** 商工会内部で会費や手数料・経費の見直し、努力されたがなお不足するので増額した。
- A** 「いこいの森」設計委託料400万円は何を目的にしているか。
- Q** 南へ抜くルートと東西線の幅幅を考えている。幅員は4・5mだが敷地内については5m、歩道・植樹帯を入れると11m程度を考えている。

下水道特別委員会

2月7日開催
3月13日開催

主な審査の内容

農業集落排水、公共下水道使用料金について

料金改正については「広報いけだ」の料金表を見て下さい。

Q 今後の利用料金は、どうなるのか。

A 今後についても維持管理費は利用料金で賄っていくというのが基本的な考え方で、3年毎に見直しながら将来的には水道料金と合わせた従量制（メーター制）の事も考えていきたい。

平成18年度下水道工事計画進捗状況
平成19年度管路工事、施工予定箇所、農集及び公共下水道の各処理場の水質検査の結果について

Q 集落で工事説明出来る、マニュアル作りは出来な
いか。

A 浄化槽の整備、公共下水の整備、農集の整備がどの様になっているかマニュアルを作成して知らせていきたい。

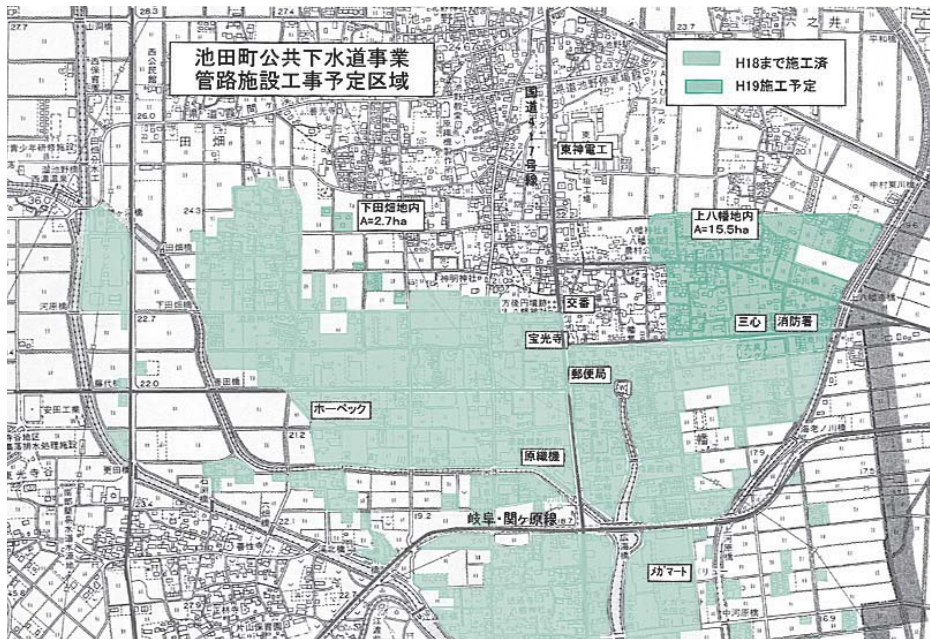
Q 公共下水の接続状況は、新規に増えて来るので

A 全体は下がるが市橋地区76・6%。片山南76・7%。下八幡地区58・3%。上八幡34・8%。片山北29・2%。下田畑31・2%。事業所関係は59・4

Q 平成19年度の工事予定地域はどこか。
A 上八幡地内15・5haと下田畑地内2・7haを予定している。



処理場第2期建設工事



行財政改革特別委員会

3月16日開催

主な審査の内容

池田町集中改革プランの進捗状況について

- Q** 指定管理者制度（民間委託）へ移行していく事で、コストはどれくらい削減出来るか。
- A** 金額的に説明できる数字は出ていないが、基本的には人件費の圧縮により相当効果が出ると考えている。
- Q** 受け入れる指定管理者の見通しはあるか。
- A** 県等では管理会社、商工会社を対象に進めているが町としては、町民の目の高さで支援出来るよう町民の方を中心にした。NPOとか法人でなければいけないという事はない。状況を見ながら考えていく。
- Q** 指定管理者に任せる事に

より負担金が増えたり、サービスの低下はないか。

- A** 使用料、手数料は町の基本額で行い今のサービスを維持するために2～3年かけて仕組づくりを行う必要がある。
- Q** 近鉄養老線の補助金が平成20年から3年で一億になるが将来の方向づけは。
- A** 3年間で一億は町にとっては大きい。今後は定期やイベント等の利用者を増やす事などを含め、いろいろ仕掛けながら、国・県への要望も検討し進めていく。

バランスシート等について

- Q** 見なれていないので非常に難かしい表だ。もっとわかりやすくして町民に公表してほしい。
- A** 今後よく研究を行い、わ

指定管理者制度（民間委託）の推進

平成18年度末の状況（現況）

公の施設関係

| | | |
|------------------|--------|----------|
| ①レクリエーション・スポーツ施設 | (21施設) | 一部委託21施設 |
| ②産業振興施設 | (3施設) | 直営 |
| ③基盤施設 | (21施設) | 直営9施設 |
| ④文教施設 | (17施設) | 一部委託12施設 |
| ⑤医療・社会福祉施設 | (16施設) | 一部委託10施設 |
| | | 一部委託9施設 |
| | | 直営6施設 |
| | | 指定管理1施設 |

事務事業関係

- ①本庁舎清掃 全部委託 ②本庁夜間警備 直営 ③案内・受付 直営

かりやすい指標で町報やホームページ等でも公表していく。
尚、今回初めて一切委託をせず職員の努力で2年かけて作成。経費節減に務めた。
詳しくは町報5月号P6～8をご覧ください。

編集後記

四月を迎えると池田山もつつすらとピンクに染まりだし、春が来たとの体感を覚えます。隣近所の子供達も、保育園や小学校へ入学する子の親達も、なんとなく「つきつき」して見えます。

議会広報委員会も、女性3名が入って、にぎやかなメンバーとなりました。

ただ広報委員は、6時間以上の議事録を原

稿用紙2枚程度に読み返しなから、わかりやすい記事に書きます。短期日で仕上げることは大変ですが、新しい広報が出来上った時は、ホッとするとともに喜びを感じます。素人の編集記事で読みにくいところもあるかと思いますがお許し下さい。皆さんのご意見ご感想をお寄せ下さい。

「安田正治」

「安田正治」



議会広報編集委員

- 委員 野網 義一
委員 倉地 幸子
副委員長 窪田 弘子
委員長 安田 正治
委員 松岡 雅子
委員 竹中 芳弘